

4月からの 年金



●平成19年度の年金額の改定はありません

老齢基礎年金	792,100円(満額)	
障害基礎年金	1級 990,100円	2級 792,100円
遺族基礎年金	1,020,000円(妻と子1人の場合)	

離婚時の厚生年金の分割が可能になります

平成19年4月1日以降に離婚した場合、夫婦間で厚生年金の分割が可能になります。

遺族年金の見直し

65歳以上の方で遺族厚生年金のほかに老齢厚生年金の受給権がある場合、自身の老齢厚生年金を受けたうえで、その額が遺族厚生年金より少ないときは、その差額を遺族厚生年金として受けられます。

子のいない30歳未満の妻への遺族厚生年金は5年間の有期給付となります。

中高齢寡婦加算の支給対象が、夫の死亡時に40歳以上の妻となります。

70歳以上の在職者への在職老齢年金の仕組みの適用

70歳以上で在職している方に、現行の60歳代後半の在職老齢年金の仕組みが適用されます。

ただし、厚生年金保険料の負担はありません。なお、平成19年4月1日前に70歳以上(昭和12年4月1日以前生まれ)の方は適用されません。

65歳以降の老齢厚生年金の繰下げ支給制度

平成19年4月以降に65歳になられる方は、65歳からの老齢厚生年金を66歳から70歳になるまでの間で繰下げて受けられます。その期間に応じて増額された老齢厚生年金を受けることができます。

お問い合わせ **ねんきんダイヤル(年金を請求する方)** 0570-05-1165、**ねんきんダイヤル(年金を受けている方)** 0570-07-1165、千葉社会保険事務局佐原事務所 55 1661

会社訪問

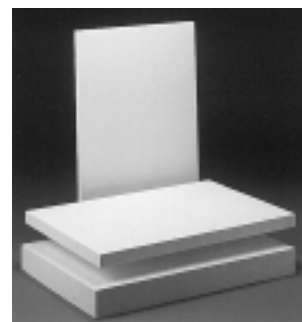
株式会社I・T・Mの紹介

平成17年4月、サンゴバン・ティーエム(株)よりセラミックファイバー(耐火断熱材)事業が分社化され、(株)I・T・Mは設立されました。本社のある神崎工場では、100名の方が働いています。

同社では、高純度の原料を電気溶解し高圧エアで吹き飛ばして製造するファイバーエクスセル(使用温度域、1500℃)と、高純度の液体原料を水飴のように変化させ遠心力で繊維にしたファイバーマックス(使用温度域、1800℃)を製造しています。両製品は高耐火性・高断熱性の特徴を活かし、鉄鋼・石油化学などの工業分野や自動車・半導体な



工場設備の改善を検討する椿さん(左から2人目)



高耐熱軽量断熱ボードのファイバーマックス

私の職場

どの先端産業で、省エネルギー効果の高い材料として使用されています。素材メーカーのため、私たちの身の回りでは直接見ることはありませんが、地球温暖化など環境問題が注目を浴びる中、重要な製品であります。人工的に鉱物から作り出された真っ白な綿は、国内だけでなく広く世界の様々な分野で使用が期待されています。

今年の2月に新たに開室した生産改革推進室に勤務している椿貴治さん(毛成)。前身である東芝モノフラックス(株)で電溶製造耐火レンガを、社名が変わったサンゴバン・ティーエム(株)でセラミックファイバーを製造し、本年2月から今の部署で働く勤続34年の大ベテラン。新しい部署での仕事は、業務改善をスピードアップするためのプロジェクトチーム。会社をさらに発展させるため、製造工程の見直しや生産性の向上を目指し、工場全体の改善や改革を推進していきたい」と強い信念で抱負を語ってくれました。